

## 《第 47 号》「ママの愛は世界を変える」

和田秀子(ママレボ編集長、フリーライター)

2011年3月11日以降、私たちを取り巻く世界は大きく変わってしまいました。なぜなら、東電・福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質がばらまかれてしまったからです。土壌・海・河川・空気が汚染されてしまったことで、そこで作られる農作物が汚染され、海や川の魚が汚染され、飼育されている牛や豚、鶏などすべてのものが汚染されてしまいました。これはもう取り返しのつかない事実です。

私たちは、この時代を生きる大人の責任として、この事実を真正面から受け止め、できる限り放射能を防御しつつも、今後、「みんなが安心して暮らせる世界をつくる」ために、今こそアクションを起こさなければならぬのだと思います。「誰がやってくれるだろう」では、何も変わらない。私たちひとりひとりがアクションを起こさなければ、子どもたちに「安心して暮らせる未来」を残すことはできません。

今、もっと大きな声をあげ、アクションをおこしているのは、「母性」を持つママたち。「子どもを守りたい」「未来を守りたい」というママの愛で世界をより良いものに変えようと、各地域で必死にがんばっています。そんなママたちを応援するために、有志のライターやデザイナーが集まって創刊したのが「ママレボ」という雑誌です。「ママレボ」とは、ママレボリューションの頭文字をとった造語で、「ママたちの革命」という意味。ただし、子どもを持つ母親に限定されるのではなく、すべてを愛し、包み込む「母性」を持った人たちのことです。

3.11以降の世界を変えるには、権力やお金ではなく、母性しかない――。そんな思いで名付けました。この雑誌では、ママたちの活動を紹介すると共に、時間の経過と共に報道されることが少なくなった福島をはじめとする被災地の状況などをお伝えしています。「私もなにかできるかな・・・」とひとりぼっちで思い悩んでいるママたちが、「ママレボ」をキッカケにつながり、アクションを起こしてくだされば幸いです。

<ママレボにかんするお問い合わせはこちら>

ママレボ編集チーム

ブログ <http://momsrevo.blogspot.jp/info.momsrevo@gmail.com>

以上